

新会長就任記念

高田派 青年の集い 本寺大会

令和
6年

6/29(土)・30(日)

親鸞聖人がお念仏の
根本道場とされた本寺を訪れ、
念仏高田の源流を学ぶ。

念仏高田の源流



■ 概要

開催日時 令和6年6月29・30日(土・日)
集合場所 東京駅鍛冶橋駐車場
宿泊 宇都宮市内
参加費 15000円
対象 高田派 青年僧侶 青年寺族
服装 平服(節度のある服装)
※布袍・輪袈裟・念珠はご持参ください

■ お問い合わせ

真宗高田派宗務院 青年会事務局
TEL 059-232-4171(代表)
FAX 059-232-1414
Mail kyo-gaku@senjuji.or.jp

念仏高田の源流

親鸞聖人は関東各地を御教化中に、54歳のとき栃木県真岡市高田の地に一字を建立し、専修念仏の根本道場(本寺)とし、御本尊には、長野の善光寺からお迎えした一光三尊佛を御安置されました。

本年の高田派青年の集いは新会長就任の記念すべき大会で講師には高田派鑑学、栗原廣海師をお迎えいたします。

本寺・御旧跡を訪ね念仏高田の源流を学びましょう。

講師

真宗高田派鑑学
真宗高田派誓元寺住職

栗原 廣海 師



日程

6/29	—	—	12:00	東京駅鍛冶橋駐車場
		—	14:30	本寺専修寺
		—	15:00	講演 栗原廣海 師
		—	18:00	宇都宮市内
宿泊	—	—	19:00	新会長就任祝賀会
6/30	—	—	8:00	宇都宮市内
		—	9:00	西念寺(稲田御坊)
		—	11:15	稱名寺(結城市)
		—	12:30	昼食
解散	—	—	15:00	東京駅鍛冶橋駐車場

御旧跡



新居山 稱名寺

建保2(1214)年、結城朝光は越後より関東に来られた親鸞聖人と出会い、教えを受けて深く帰依されました。新居の法堂を結城本郷西之宮に移転し、ここに聖人の高弟であった真仏上人を開基に招き、稱名寺を創建するに至ったとされています。



稲田山 西念寺

別名「稲田御坊」と呼ばれ、親鸞聖人が常陸国稲田の領主であった稲田九郎頼重の招きに応じて、妻子ともどもこの地に草庵を結んだのが始まりとされ、浄土真宗の根本聖典である『顕浄土真実教行証文類』もここで著されたと言われています。

参加申込 ※申込期限は令和6年5月31日(金)

(申込フォームまたはFAX、Mailにてお申し込み下さい)

氏名：

寺院名：

TEL：

携帯：

申込フォーム



お申込み先

真宗高田派宗務院 青年会事務局
Mail kyo-gaku@senjuji.or.jp

TEL 059-232-4171(代表)
FAX 059-232-1414